



沖縄県恩納村

議会だより

No.160

令和6年5月20日
発行

うんま

恩納村で頑張る指定管理者シリーズ 第1弾 有限会社ナビーの皆様



目次

- 議決結果・陳情 P2~3
- 予算審議・所管事務調査 P4~5
- 一般質問 P6~20
- 職員紹介・特別叙勲伝達式・議長挨拶 P21
- 議会の動き P22

記事担当:比嘉 秀康



海の安全祈願祭
令和6年3月25日 恩納村海浜公園ナビービーチ

令和6年第2回恩納村議会定例会 議決結果一覧

議案番号	件名	議決日	議決の結果
議案第2号	恩納村税条例の一部を改正する条例について	3月25日	原案可決
議案第3号	恩納村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	3月25日	原案可決
議案第4号	恩納村景観むらづくり条例の一部を改正する条例について	3月25日	原案可決
議案第5号	恩納村放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例について	3月25日	原案可決
議案第6号	恩納村下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例について	3月25日	原案可決
議案第7号	恩納村課設置条例の一部を改正する条例について	3月25日	原案可決
議案第8号	恩納村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例について	3月25日	原案可決
議案第9号	令和5年度恩納村一般会計補正予算(第7号)について	3月11日	原案可決
議案第10号	令和5年度恩納村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	3月11日	原案可決
議案第11号	令和5年度恩納村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	3月11日	原案可決
議案第12号	令和5年度恩納村下水道事業特別会計補正予算(第4号)について	3月11日	原案可決
議案第13号	令和6年度恩納村一般会計予算について	3月27日	原案可決
議案第14号	令和6年度恩納村国民健康保険特別会計予算について	3月25日	原案可決
議案第15号	令和6年度恩納村後期高齢者医療特別会計予算について	3月25日	原案可決
議案第16号	令和6年度恩納村下水道事業会計予算について	3月25日	原案可決
議案第17号	令和6年度恩納村水道事業会計予算について	3月25日	原案可決
議案第18号	前兼久観光関連施設整備工事(緑地広場等)請負契約について	3月6日	原案可決
議案第19号	令和5年度恩納村一般会計補正予算(第8号)	3月27日	原案可決
議案第20号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	3月25日	同意
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	3月6日	適任
報告第3号	恩納村立山田小学校プール改築工事(建築)専決処分の報告について	3月6日	報告
報告第4号	令和6年度沖縄県町村土地開発公社事業計画の報告について	3月6日	報告
報告第5号	令和5年度恩納漁港整備工事専決処分の報告について	3月25日	報告

令和6年第2回恩納村議会定例会 陳情議決結果一覧

受理番号 第7号 受理年月日 令和5年5月22日	付託委員会 伊武部希望ヶ丘自治会要望調査特別委員会 付託年月日 令和5年6月7日
件名 陳情書 伊武部希望ヶ丘自治会館の駐車場確保のお願い	
提出者の住所 恩納村字名嘉真2288番地294 氏名 名嘉真区伊武部希望ヶ丘自治会会長 中川 久美子	
議決の結果 採択 令和6年3月27日 恩納村議会議長 島袋 裕介	

受理番号 第8号 受理年月日 令和5年5月22日	付託委員会 伊武部希望ヶ丘自治会要望調査特別委員会 付託年月日 令和5年6月7日
件名 陳情書 自治会館に設置してあるAEDのレンタル料を村にお願いしたい	
提出者の住所 恩納村字名嘉真2288番地294 氏名 名嘉真区伊武部希望ヶ丘自治会会長 中川 久美子	
議決の結果 採択 令和6年3月27日 恩納村議会議長 島袋 裕介	

受理番号 第2号 受理年月日 令和5年12月22日	付託委員会 経済建設民生委員会 付託年月日 令和6年3月6日
件名 SDGs未来都市の実現に向けた村施策の実施に関する要請	
提出者の住所 恩納村字前兼久59 氏名 恩納村漁業協同組合代表理事組合長 金城 治樹	
議決の結果 採択 令和6年3月25日 恩納村議会議長 島袋 裕介	

受理番号 第4号 受理年月日 令和6年2月26日	付託委員会 経済建設民生委員会 付託年月日 令和6年3月6日
件名 真栄田岬の利用における事業者の登録制度の導入について	
提出者の住所 恩納村前兼久167番地 氏名 一般社団法人 恩納村マリンレジャー協会 代表理事 内原 靖夫	
議決の結果 採択 令和6年3月27日 恩納村議会議長 島袋 裕介	

陳情の付託件数				陳情の処理内訳				
委員会名	前会期からの継続審査	今会期の付託	計	採択	不採択	一部採択	継続審査	計
総務財政文教委員会	－	－	－	－	－	－	－	－
経済建設民生委員会	－	2	2	2	－	－	－	2
伊武部希望ヶ丘自治会 要望調査特別委員会	2	－	2	2	－	－	－	2
計	2	2	4	4	－	－	－	4

記事担当: 稲村 雅司



●歳入歳出総額：110億712万1千円(対前年度比6億7,354万7千円(6.5%)の増)
 ※予算の内訳として、自主財源73億2,167万4千円(予算全体に占める割合67%)で、対前年度比8億789万6千円(12.4%)の増。
 依存財源36億8,544万7千円(予算全体に占める割合は33%)で、対前年度比1億3,434万9千円(△3.5%)の減。

■歳入に関する質疑

- 質** 法人の現年課税分7,469万円について、算出方法と法人の数は。
答 過去3年間の平均均等割額に目標徴収率の99%を乗じる。並びに過去3年間の平均法人割額に目標徴収率99%を乗じ、平均均等割額と平均所得割額を足した合計で積算しています。令和2年度510社、令和3年度532社、令和4年度596社となっています。
- 質** 斎場使用料2,071万6千円の内容について。
答 令和4年度の実績で火葬使用、村内114件、村外100件。斎場使用で村内47件、村外6件。ちなみに火葬使用料は村内が1万円、村外が5万円。斎場使用料は村内が1万2千円、村外が4万5千円になります。

■歳出に関する質疑

- 質** 自治体電子推進業務委託料950万4千円の内容について。
答 全国的に進められている自治体のデジタル化推進に際して職員で対応しきれない部分があるので、企業からサポートとして週3日、人員を配置している委託料となります。
- 質** 避難所等物品購入費1,974万1千円について、物品の詳細は。
答 今回、福祉避難所として保健福祉センターを指定して運営していくための防災倉庫も含めて中身の食料品等一式となります。詳細は担当する福祉課と調整していきます。
- 質** 地域公共交通計画策定支援事業815万1千円について、事業内容を伺う。
答 2年計画の事業で令和6年度については恩納村の課題の洗い出しを行い、今後協議会を立ち上げ、路線バスの事業者、村内のバス業者、タクシー業者等に意見を聞いて公共交通計画を策定していく事業であります。
- 質** 観光審議会運営委託料522万5千円について、観光目的税の現状はどのようになっているのか。
答 今年度3回会議を開催予定。その中で使用目的や定額制または定率制にするのか意見を聴取しているところ。3月28日には県と関係市町村で連絡協議会を開催するので県の動向を確認予定です。また令和8年度を導入目標としてはいますが、導入ありきではなく、しっかり議論をして進めていこうとの意見もあり導入できるかどうかは未定です。
- 質** 文化協会の事務局が観光協会へ移転することについて。
答 文化協会の更なる充実・発展のため、経験豊富な人材が確保されている観光協会への連携・移転は必要と考えられます。社会教育補助団体である文化協会への支援は継続してまいります。

■特別会計予算

	歳入・歳出
国民健康保険	16億5,086万9千円
後期高齢者医療	1億4,052万7千円

■下水道事業会計予算

下水道事業収益	5億1,439万8千円	下水道事業費用	5億799万6千円
資本的収入	8億2,219万8千円	資本的支出	8億7,024万1千円

■水道事業会計予算

水道事業収益	8億5,314万4千円	水道事業費用	8億3,314万4千円
資本的収入	2億2,120万3千円	資本的支出	4億1,128万1千円

総務財政文教委員会「所管事務調査報告書」

(あしびなー施設整備事業に係る沖縄振興特別推進交付金不当金額に関することについて)

はじめに「調査に至る目的と経緯」

- 令和5年12月定例会、当局から議案第84号、令和5年度恩納村一般会計補正予算(第5号)で、当該返還金として21款 諸収入、4項 雑入、10節 建設課、2.あしびなー施設整備事業設計誤りによる一括交付金返還金294万円を含む一般会計補正予算(案)について提案があり、本委員会で審議を行い、説明資料の不備や説明不足がみられ不透明な部分があったことから当該返還金の部分については、認めることができないとした。更に本件の重大性に鑑み、当局の不当金の取り扱い事務に問題があることなど今回の所管事務調査を行う動機にもなり、本委員会による今回の調査に至った。

聴き取り調査

- 各委員において請求した資料を調査。その結果を基に、条例、規則、基準等に照らし合わせ、洗い出された問題点や指摘事項、改善事項を明示し、それに対する意見や改善策の提案を求め、担当課長の出席を求め、聴き取り調査を実施した。

調査意見

- 会計検査の目的は、公正な運営等透明性を確保するために、補助金関係に対して、検査することであり、今回、恩納村の補助金支出に対し、不当な部分があったという指摘があったことから、その辺も重々理解していただきたいとの意見があった。
- 本件の調査については、当局の答弁でも、役場内部だけの調査は限界を超えているという発言があったことから、本来ならば、この透明性を確保するためにも第三者委員会を設置してでも、やるべき議案であったという意見があった。
- あしびなー施設整備事業設計誤りによる返還金294万円の負担割合について、施工業者と設計業者の2者で折半することに賛成する意見もあったが、別の意見としては、当局も監督責任者としての責任はある程度あることを認めていることもあり、当局が全額負担すべきとの意見や施工業者のみが負担すべきとの意見もあった。

総括「意見及び提言」

- 調査の結果、条例、規則、基準等に照らして本件事業に係る一部の業務、事業者への指揮監督が不十分なところがあった。その結果を村民に公表し、村民と行政が認識を共有すべきと考える。委員会としては2度とこのような不祥事がないよう意見を申す。これをもって、所管事務調査の報告とします。

開催経過及び構成員

(1) 総務財政文教委員会所管事務調査の開催経緯

- ① 令和5年12月15日 令和5年第8回12月定例会本会議において閉会中の所管事務調査の継続調査申出により、賛成多数により承認
- ② 令和6年2月 6日 第1回総務財政文教委員会 【内容】副村長、所管課長、担当職員へのヒヤリング
- ③ 令和6年3月18日 第2回総務財政文教委員会 【内容】請求資料の審査 担当職員へのヒヤリング
- ④ 令和6年3月25日 第3回総務財政文教委員会 【内容】調査報告書作成及び確認

(2) 総務財政文教委員会構成員

委員長 當山 直彦

副委員長 新城 哲

委員 喜納 正誠 又吉 貢 佐渡山 明 大城 堅三 亀谷 梢 當山 達彦

令和6年第2回定例会一般質問(3月12日)

當山 達彦 議員 TEL966-2164 P7

- ①定住促進事業について
- ②大学院大学周辺における門前町構想について
- ③沈砂池の管理について

安里 周作 議員 TEL966-8352 P8

- ①行政区長常会について
- ②認定こども園について
- ③高校生通学費援助について
- ④特殊詐欺について

稲村 雅司 議員 TEL090-9404-6382 P9

- ①放課後児童クラブについて
- ②放課後子ども教室について
- ③施政方針から(4)観光業の振興について

宮崎 匠 議員 TEL090-9783-4624 P10

- ①前兼久漁港における若手漁業者のバース(船の停泊場所)不足について
- ②恩納村総合保健福祉センターにおける授乳室(母親専用)・ベビールーム(赤ちゃん連れ専用)の整備について
- ③農業・水産業の振興について

比嘉 秀康 議員 TEL080-6490-5658 P11

- ①送水管路の漏水の状況と計画について
- ②施政方針からの質問(通学路の安全点検)
- ③これまでの質問の進捗状況について

大城 保 議員 TEL964-3841 P12

- 施政方針から
- ①住環境整備について
 - ②農業の振興について

喜納 正誠 議員 TEL964-2580 P13

- ①宇加地区の環境整備と地域活性化について
- ②倫理規定について(株)まえだの件(4回目)
- ③工事請負契約の件について(12月の補正予算)



令和6年第2回定例会一般質問(3月13日)

山田 政幸 議員 TEL967-8485 P14

- ①恩納村北部地域の活性化について
- ②文化的観光資源の活用及び歴史教育について

亀谷 梢 議員 TEL966-2115 P15

- ①学校現場の任用職員の待遇及び状況について
- ②教育委員の役割について
- ③学校の避難対策について
- ④社会教育について

新城 哲 議員 TEL967-8967 P16

- ①子供の貧困対策について
- ②通学かばんランドセルについて
- ③健康づくり活動の担い手育成について
- ④名嘉真海岸・護岸沿い船揚場スロープに大量の砂・サンゴ砂利の堆積について

當山 直彦 議員 TEL090-1945-6074 P17

- ①緊急医療情報キットの導入及び緊急時情報の共有について
- ②アルコール依存症について

佐渡山 明 議員 TEL966-2443 P18

- ①恩納村の防災計画について
- ②恩納村の役割(危機対策担当者の専任について)
- ③恩納村の役割(消防団員について)
- ④村災害対策本部の組織・人員について

大城 堅三 議員 TEL966-2393 P19

- 施政方針より
- ①自然環境の保全創出について
 - ②行財政について

又吉 貢 議員 TEL090-3795-6084 P20

- ①漁港管理と水産物について
- ②体育施設指定管理について

令和6年第3回恩納村議会定例会のご案内

6月定例会は、6月4日(火)からを予定しています。

次回定例会から、一般質問の時間(答弁を含めない)が20分から30分に変更となります。



當山 達彦 議員

定住促進事業について

質 谷茶区定住促進事業の進捗状況を伺う。

答 企画課長（喜久山 隆）

定住促進事業について、一部相続人が多いことから次年度も地権者と交渉を進めていきたいと考えています。

質 村として最終的に取得できなかった場合、村有地と等価交換されるのかどう考えているか。

答 企画課長（喜久山 隆）

事業計画区域から外せない土地等は、等価交換も含めて検討していかなければいけないと考えています。

質 事業計画に関しての行程表は作成されているか伺う。

答 企画課長（喜久山 隆）

工程表案は作成しています。

質 定住促進事業の基本構想計画、住民説明を行うのか伺う。

答 企画課長（喜久山 隆）

全体的な構想について説明会を開催できたらと考えています。

提 定住促進事業は、恩納村から他市町村へ住んでいる若い者たちを呼び戻すための事業だと私は思っていますので、早めの実現を望んでいるところです。



大学院大学周辺の門前町構想について

質 門前町構想の現状について伺う。

答 企画課長（喜久山 隆）

平成19年に県を中心として、整備検討が行われていますが、整備計画ど

りには進んでいません。商業施設の誘致も含めて現在村のできる範囲で事業を進めている状況です。

質 村では新たな構想はないのか伺う。

答 企画課長（喜久山 隆）

定住促進地域を門前町構想の一部として先行的に整備できたらと考えています。谷茶の集落地の後背地は門前町構想の区域内だと考えており優先的に整備できる地区として先行的に進めていきたいと考えています。

質 門前町構想への今後の働きかけについて伺う。

答 企画課長（喜久山 隆）

科学技術振興課と調整を密に行って、周辺整備の実現に向けて関係機関へ要望していきたいと考えています。

質 村がリーダーシップを取って企画を進める必要があると思うのですが、どう思うか。

答 企画課長（喜久山 隆）

地域活性化起業者アドバイザーも活用をしながら、関わっていただければと考えています。

質 アドバイザーを大いに活用し企画を進めていくことが、これから重要なものだと思います。村長はどのようにお考えなのか。

答 村長（長浜 善己）

この地域は活性化する上では大変重要なところだと思います。現在、新規住宅の整備また商業施設の誘致を早期にできるようにアドバイザーの力を借り、引き続き谷茶区をはじめ議員の協力、支援もお願いしたいと思います。

沈砂池の管理について

質 村内の沈砂池の管理について伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

村内には約101か所の沈砂池があり、赤土流出によるサンゴ礁やモズク、アーサの養殖海域に流出のある農地の沈砂池については、重点的に土砂の流出対策を行っており、農地・水のほうでも対応を行っています。

質 沈砂池の中から大木が目立ち、石積みも崩れそうです。沈砂池及び周辺の大木管理について伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

全ての沈砂池の現状については把握できておりません。沈砂池内の石積みの破損については、早急に対応のほうを行っていききたいと思います。



安里 周作 議員

行政区長会について

質 行政区長常会の議事録は保存されているのか伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

議事録は、きっちり取って保管しています。

質 要望・要請に対する優先順位はどのように決定しているか。

答 総務課長（宮平 寛）

予算を伴うものについては若干時間がかかることもあると思います。それ以外については実際の対象箇所の担当課で、区長さんと意見交換をしながら対応していきます。

質 台風の災害時に行政区の連絡状況と対応の進捗状況確認を行政区長常会で詳細を報告できているか伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

災害後の対応等の進捗状況については必要に応じて個別に各行政区長と情報共有しています。また全体的な報告としては行政区長常会の中で報告をしています。

質 行政区長常会時にうんな中学校と地域の連絡会を開催できないか、また協議会で連絡が取り合えるようにしてはどうか。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

中学校及び区長会とも調整しながら連絡会の開催方法について検討したいと考えています。学校運営協議会の定数が15名で各小学校区の区長の代表がそれに参加して任命できないか、学校と調整をしています。

認定こども園について

質 保育園、幼稚園、認定こども園の違いについて伺う。

答 福祉課長（石川 司）

認定こども園及び保育所は子ども家庭庁の所管で、幼稚園は文科省が所管です。認定こども園が0歳から5歳まで、保育所が0歳から就学前まで、幼稚園が3歳から5歳までです。保育料は世帯収入に応じて村が定めた金額で0歳から2歳児が対象です。3歳

児以上は完全無償です。保育所は8時から11時間、保育料は認定こども園と同様です。幼稚園は午前中の4時間、預かり保育は13時から18時まで、保護者の状況に応じて対象園児が決定されます。

質 新設のこども園をなぜ公私連携にしたか伺う。

答 福祉課長（石川 司）

主に村が運営主体である民間法人に対して締結した協定に基づいた運営がなされているか指導監督するなど運営へ関与できることと併せて財源的理由として、村独自で整備する場合には村の単独での対応となることから、民間で整備する内容となると国庫補助金が適用されるといことが大きな理由です。

質 令和8年度認定こども園の移行に向けて幼稚園教諭や保育士への説明と配属希望の対応を伺う。

答 福祉課長（石川 司）

令和4年4月に保育所民営化基本方針の説明を行い、6月に会計年度任用職員を対象に意向を確認のアンケート調査を行いました。配属希望は昨年10月に異動調書を聴取しました。配属希望の確認は、内容を踏まえて今回内示を通知しました。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）
配置先は、安富祖保育所と教育委員

会事務局に幼児教育の指導的役割を担う職員の配置を検討しています。

高校生通学費援助について

質 県助成と村助成は統一になっているか金額的に同じ状況になっているか伺う。

答 教育課長（仲村 泰弘）

基本的には沖縄県の支援補助が村の補助よりも対象者にとって多くの支援補助を受けられることから、沖縄県の事業を利用できる場合は県の制度を利用していただき、その事業に該当しない生徒を村で補助していきたいと考えています。

質 今後の助成増額の取り組みを伺う。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

単年度で終了するのではなく継続して通学補助を行っているかなければいけないと認識している。継続的な予算の確保も財政担当課と連携しながら補助の増額等についても含めて検討していきたいと思えます。





稲村 雅司 議員

放課後児童クラブについて

質 定員を増やせないか伺う。

答 福祉課長（石川 司）

国の基準で1支援当たりおおむね40名以下と定められています。また1人当たり面積が1.65平米以上確保しないとけません。恩納小学校内のおかんちゃ学校、第1・第2は施設面積により定員を増やす事は困難であるが今年度中または次年度以降に条件整備を行い待機児童解消に努めていきたいと考えています。

質 各施設の応募者数を伺う。

答 福祉課長（石川 司）

恩納小学校内あかんちゃ学校37名。第2あかんちゃ学校37名。安富祖小学校内第3あかんちゃ学校48名。仲泊小学校内フイーゴ53名。山田小学校内くじら隊49名となります。

質 定員割れの対応と待機児童を伺う。

答 福祉課長（石川 司）

村では待機児童解消のため、利用定員を超えた場合であっても国基準で定める施設面積確保が可能な施設では、学童クラブ責任者と協議を行い児童の受け入れを行っている。その場合、国からの補助金減額分を待機児童解消費用として村の独自予算で補填し、学童クラブの運営に支障がないよう対応している。令和6年度は、あかんちゃ学校7名の待機が想定され、第2あかんちゃ学校でも7名の待機が想定される。他の施設は国基準の施設面積の確保が可能なため村単独の補助で定員枠外の受け入れを行っていく。

質 待機児童に関して4月以降の対応を伺う。

答 福祉課長（石川 司）

恩納小学校の空き教室や村総合保健福祉センターの活用など、恩納小学校内のおかんちゃ学校学童クラブ代表者及び社会福祉協議会と協議調整を行い、早期の学童待機の解消を図っていききたい。また、国の補助金を活用した放課後居場所緊急対策事業にエントリーし、4月開所に向けて関係機関と協議調整を行っているところです。

提 4月までに関係各所しっかりと連携を取って進めていただきたい。また各学童の設備改善も進める必要がある。

【補足】「待機児童に関して」令和6年度現在、放課後居場所緊急対策事業により待機児童解消までの緊急的な受け入れ体制が作られています。



▲あかんちゃSUN（恩納村社会福祉協議会施設内）

放課後子ども教室について

質 放課後子ども教室の考えを伺う。

答 社会教育課長（長浜 健一）

放課後子ども教室は、ボランティアなど地域の方々の協力を得ながら小中学校の余裕教室等を活用し、放課後などに子供たちとともに勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動などの取り組みを実施することで、子供たちの安全安心な居場所を確

保し、子供たちを地域社会の中で心豊かに健やかに育むことを目的としています。本村の状況としては、現在のところ村内5つの小中学校のいずれも実施していない状況です。今後は関係機関と連携し、学校、地域から放課後子ども教室についてのニーズを聞き取り、近隣市町村の実施状況の調査を行っていききたいと考えます。

提 子供たちが放課後過ごせる居場所づくりを各課共同のもとに、ぜひ進めていただきたい。

施政方針から（4）
観光業の振興について

質 真栄田岬の問題解決に向けた協議会について見解を伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

関係機関と慎重に協議を重ねることが必要と考える。令和6年度はマリジャー協会や漁業組合及びマリジャーに関係する皆様、それに関する指定管理者との意見交換から取り組み、効果的な対策を検討していきたいと思う。

提 持続可能な観光を目指し推進できるように、特に令和6年度には形を整えていただきたい。



宮崎 匠 議員

前兼久漁港における若手漁業者のバース(船の停泊場所)不足について

質 現在沖縄北部連携促進特別推進事業を活用して整備が進められている当漁港ですが、村単独用地に設置する浮桟橋は観光漁業(遊漁)を行う漁業者の新たなバースとなる計画をしているのか、または違うほかの活用を考えているのか、執行部の見解を伺う。

答 農林水産課長(平安名 盛常) 整備を予定している浮桟橋の活用方法については、まだ具体的には固まっていませんが、令和6年2月21日開催の遊漁を営む漁業者及び漁業関係者を対象とした説明会で、「浮桟橋の設置本数を増やしてほしい」「漁業バース確保のため遊漁関連の船舶は漁業専用バースには戻さないでほしい」など様々な意見、要望がありました。

で、皆さんの意向を極力反映できるように浮桟橋の整備、活用方法については、関係者と協議を進めていきたいと考えています。

質 当漁港において、新規でバースを確保したい若い漁業者が、現状としてバースを確保できない状況にあります。そこでこの慢性的なバース不足の状況について、執行部の見解を伺う。

答 農林水産課長(平安名 盛常) 説明会でも、漁業の専用バース不足解消を望む意見が多くありました。バース不足の解消策としては、観光関連施設の浮桟橋に遊漁関連船舶を集約することが有効と考えますが、既存施設の改修を含めた基盤整備事業導入も必要と考えています。

質 行政が主導となって漁協と連携し、若手漁業者のバースの優先使用の推進を行うことが、本村における漁業の更なる発展の鍵を握ると考えています。そこで、早急な若手漁業者のバース優先使用の推進及び整備についての執行部の見解を伺う。

答 農林水産課長(平安名 盛常) 観光関連施設の浮桟橋の活用方法の調整によっては、漁業専用バースに余裕が生じると想定されます。若手漁業者へ

のバース優先使用は本村の漁業の更なる発展が期待できると考えますが、行政指導が最適な方法なのかどうかの検討や、漁港を利用する漁業者全員の理解を得ることが重要と考えています。

提 若手漁業者に「この村で漁業ができてよかった」、「この村の漁業をもっと盛り上げていきたい」と思ってもらえるような整備及び施設の活用の推進が、今後重要なポイントになってくると考えます。漁協と行政の連携で、漁業を更に発展させられるような事業の推進に取り組んでいただきたい。

恩納村総合保健福祉センターにおける授乳室・ベビールームの整備について

質 本村においても、まずは当センターから授乳室及びベビールームの整備を進めるべきだと考えるが、執行部の見解を伺う。

答 福祉課長(石川 司) 様々な保健福祉の拠点となっているため、空きスペースがどれだけあるかというのも勘案して、優先順位をつけて対応していきたいと思えます。

農業・水産業の振興について

質 今後の農業における継続的な補助及び支援についての執行部の見解を伺う。

答 農林水産課長(平安名 盛常) 令和4年度から農薬、肥料、被覆材等の補助率の一律10%引上げを実施しており、令和6年度も継続を予定しています。

質 漁業において、農業同様に「漁業における新たな担い手の育成及び確保のための支援及び補助」についての執行部の見解を伺う。

答 農林水産課長(平安名 盛常) 水産業に関しては新規漁業者を対象とした補助メニューは今のところありませんので、今後、村独自の支援が可能か総務課財政とも調整の上、検討していきたいと考えています。

提 漁業に新規参入する際にも、農業同様に多額の投資が必要になってきます。漁業の新規参入への背中を押す補助及び支援も今後必要になってくると考えられます。漁業における新たな担い手の育成及び確保のための支援及び補助の検討、推進に取り組んでいただきたい。



比嘉 秀康 議員

送水管路の漏水の状況と計画について

質 山田で起きた管路の漏水については2回目の質問になります。なぜかと申しますと、約1年前にも漏水が起きています。令和5年度村内で起きた漏水件数を場所も含めてお願いします。

答 上下水道課長（新城 綱規）

本年度管径150ミリ以上の漏水です。配水本管で5件、支管で1件ございました。場所につきましては、支管のほうは山田、本管は谷茶で2件、真栄田で2件となっております。

質 漏水はどういう原因で起きているのでしょうか。

答 上下水道課長（新城 綱規）

管路の経年劣化による破損、自然災害による物理的破損、また管路の自然腐食、電気化学的腐食と外部からの

衝撃などが主な原因と思われる。また村で事案はありませんが、仕切弁等の操作で人的ミスが漏水につながることもあります。

質 先ほど答弁の件数から、山田校区で頻繁に起きているような気がするのですが、事前に防ぐために調査など行っているのでしょうか。

答 上下水道課長（新城 綱規）

毎年漏水調査を実施しております。異常があればピンポイントで複数回、調査を実施し対応しています。

質 山田校区は管路更新工事の予定は今後検討されているのか。

答 上下水道課長（新城 綱規）

令和10年以降を想定しています。

施政方針からの質問（通学路の安全点検）

質 安全点検、どのような方法で行われているのか。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

教育委員会では毎年、各学校に対して5月から7月に通学路の安全点検を実施いただき、それを報告していただいています。その後各学校から提出され、改善が必要な通学路につい

ては、それぞれの道路管理者、国道、県道、村道の管理者、石川警察署、村交通安全担当者、各学校教育委員会が一堂に会して、通学路の安全点検を実施しています。

質 山田小学校の危険と思われるところは、公民館近くのガードパイプの老朽化、さびて落ちていたりころもあり、歩道のそばであり危険と思われるが、見解を伺う。

答 建設課長（屋良 朝也）

さびて腐食しているのを確認しております。新年度4月には修繕を行っていきたくと考えています。

これまでの質問の進捗状況について

質 うんな中学校スクールバスが旋回するために宇加地公民館に入る場合、対向車線まではみ出し大回りをして危ない状況ということで宇加地公民館の入り口を、危険回避のために拡張工事の要望をしましたが進捗状況は。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

大型バスの進入については危険性があると把握しています。本年度は宇加地区長と協議の上、進入口の改修に向け測量設計委託業務の予算を計上し、

昨年12月に測量設計業者と契約を締結しました。工事の着手については、測量設計委託業務が本年度末の3月31日の完了予定ですので、その後工事額を積算し9月定例会にて、補正予算の計上を考えています。予算可決後、工事業者を決定し工事に着手していきたいと考えています。

質 バス停上屋設置の要望での質問で、費用対効果を検討していくとの答弁でしたが進捗状況は。

答 総務課長（宮平 寛）

特に美留のバス停上屋についての質問等がありました。スクールバス等の停留場所として、また村民や観光客等の利用も含めた快適なバス停の利用ができるように、まずは次年度、令和6年度は美留のバス停、設計費用も予算に計上していますので、そちらのほうから取り組んでいこうと考えています。



▲前兼久バス停上屋



大城 保 議員

住環境整備について

質 定住化に向けて宅地の確保、村営団地の増設、多くの行政区から要望があったと伺っています。

答 企画課長（喜久山 隆）

住宅地の高騰によって、若者がマイホームを取得することが厳しい状況にある。住宅地の確保、村営団地の建設は各区から出ている要望であります。

質 村内には、多くの袋地があります。そのような土地を行政区と相談しながら活用できるように、検討できないか。

答 企画課長（喜久山 隆）

各行政区の御協力が必要だと考えています。今後検討していきたい。

質 村営住宅の整備について、村内114戸、大宜味村は人口約3000人に対して162戸、金武町は人口1140人に対して

173戸、本部町は大体恩納村と人口が一緒で170戸が整備、村民のニーズをどのように捉えているのか伺う。

答 建設課長（屋良 朝也）

村営住宅の目標管理戸数は175戸と設定しており、行政懇談会でもニーズはあると認識しています。

質 今後、何年度めどとか、村営住宅の整備はあるのか伺う。

答 企画課長（喜久山 隆）

具体的な建設スケジュールはありません。建設用地の確保等の各条件が整い次第、検討していきます。

農業振興について

質 村内農地の整備はできたものの、かんがい事業が未整備な地域があり、雨頼み農業で作物が限定され施設栽培においては、水を運んでの散水という状況にあります。各行政懇談会で農業用水の整備の要望があると思われませんが、取り組みについて伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

安富祖区、塩屋区、宇加地区から要望がありました。安富祖区に関しては赤瀬土地改良区内の農業用水確保に

関して、令和4年度に可能性調査を行うっており、塩屋区、宇加地区についても今後調査を検討したい。

質 安富祖区ファームポンドの要望、今後どのように進めていくのか伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

事業化は可能ですが安富祖ダムから距離があることや、建設費や維持管理費が割高になることが懸念材料となっています。受益者の負担もあり地元の合意形成が重要、今後安富祖区と事業採択に向けた調整を行っていききたい。

質 農家の理解が必要だと思えますが、塩屋区にある生活排水処理施設から出る処理水をくみ上げて、山の上にファームポンドを設置して自然に流下で農業用水として利用できないか。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

資源循環を図る上で大変効率的と考えます。下水道処理水を農業用水として利用することに農家の理解が得られるか課題。塩屋区の農業用水確保の手段の一つとして検討していきたい。

※用語の説明「ファームポンド」

農地または農地の近傍に設ける小規模な貯留施設である。

質 宇加地区からもダム建設を含めた農業用水の確保と畑かん整備の要

望がある。宇加地区長が直接、長浜ダムの水使用の調整に行ったり伺っています。本来は行政が率先してやるべきだと思いますが。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

地域農業の現状や農家のことを思うての行動だと思います。今後、宇加地区の農業用水確保に向けて、どのような方法が可能か区と調整を行っていき

質 金武町や宜野座村は、ほぼ100%整備されている。事業計画から実施まではかなり時間を要する。受益者に任せるのではなく、行政が主導して進めるべきだと思いますが。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

整備の計画や実施は行政主導で進めることが望ましいと考えますが、地元の合意形成が重要となります。



国道58号線と県道6号線、読谷側と

質 アクセス道路について、宇加地、塩屋、与久田、真栄田交通の便で一番支障をきたし、過疎になっている。村長には外ルート、国会議員、防衛庁などと会って、交渉に前向きに汗を流してもらいたいと思う。いかがでしょうか村長。

答 建設課長（屋良朝也）

質 宇加地の公園とビーチを活かし行政的に手を差し伸べて御指導とか、案はありませんか。

答 総務課長（宮平寛）

宇加地近隣公園は、嘉手納弾薬庫地区周辺公園設置助成事業を活用して整備された、宇加地地域の活性化に結びつけられるよう要望等が有れば検討したい。

宇加地地区環境整備と地域活性化について



喜納 正誠 議員

宇加地側を結びことにより、宇加地地区をはじめ近隣区住民の交通の利便性は大きく向上が図られる。同事業を計画していく上で、米軍施設嘉手納弾薬庫が隣接することから、地域住民への意見集約や確認を行いながら検討していく。

質 サンエー所有の広大な土地が遊閑して眠っています。思い切った村が買い受ける、または借りる、または代替とか向こうを活かした地域活性化のことで、村長動いてみませんか。

答 企画課長（喜久山隆）

地域活性化につながる事業計画、宇加地地区、塩屋区等と協議し案が上がってくるのであれば、地権者のほうともお話ができると思います。

倫理規定について (株)まえたの件(4回目)

質 職員が(株)まえたの株譲渡に関する件について。4条3項及び4条5項に違反するのではないかという質問内容です。公務員は服務規程で疑念疑惑があった場合には、説明責任を義務づけられています。それが、それも行われていません。(株)まえた、これは長期にわたって今、

部落を二分する内紛状態が続いており、村民であれば誰もが知っている公然の事実である。今回、相続以外にも株を取得していることから多数派、少数派のいずれの立場に立っているにせよ、村民また地元からの不信を招くことになることは歴然としています。これはこれまでの質問内容から総務課長の答弁では、直接関与していない個人からのものだからということ、ずっと平行線をたどってきました。今もその答弁内容が出てくるのか。

答 総務課長（宮平寛）

株の譲渡取引も私人としての株の譲渡を受けたことであり、公私の区別なく株の譲渡があったわけではないということ、倫理規定に違反しないと判断しています。

工事請負契約の件について (12月の補正予算)

質 仲泊あしびなー施設新築工事、会計検査委員から指摘を受け、問題が発覚しました。これをどういうふう処理し問題解決すればいいのかということについての話が具体化されていたのか説明をお願いします。

答 建設課長（屋良朝也）

会計検査で不当な金額ということ、指摘され新聞にも載ったウレタン塗装の面積の誤りがあり400平米に対して設計数量が800平米だったということ、本当に申し訳なく思っています。

質 工事関係の提出しなければならぬ議事録等はいまだに拝見していません。故意に契約内容に変更があったことを告げなかった。これは不作為による利得行為、つまり詐称となるのではということ、疑問を持っています。担当職員が誤りを知りながら、契約の変更を議会に、また常時報告しなかった場合、利得行為(詐称)の帮助となるのではないかと。この問題をどう解決しこの責任を取るかの件説明願えますか。

答 建設課長（屋良朝也）

設計図書など設計業務の成果品に対して二重チェックを徹底するなど、工事発注後監督員は、監理業者、施工業者と連携をとり、実質数量と比較して間違いがないかの確認を徹底していきたいと考えています。



山田 政幸 議員

恩納村北部地域の活性化
について

質 喜瀬武原小学校の活用について進捗状況を伺う。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

令和6年度、小学校廃校及び幼稚園・廃園に向けて手続きを進めています。廃校・廃園後、普通財産として企画課が所管となります。

答 企画課長（喜久山 隆）

12月21日に喜瀬武原区評議委員会に出向き今後の方向性として4月から区の要望に沿うような活用をやっていくように、伝えていきます。

質 今後の企業選定について、いつ頃協議委員会を設置するのか。構成内容、企業誘致の公募方法を伺う。

答 企画課長（喜久山 隆）

喜瀬武原区でとったアンケートより

教育施設を中心に検討していきたいと考えています。区から体育館、運動場解放の要望があり、実現できるよう進めたいと思っています。選定についてはプロポーザル方式を検討しています。

質 具体的な取り組みについて村長に伺う。

答 村長（長浜 善巳）

区民が中心になって地域の皆さんと意見交換、合意形成を図りながら、施設の在り方、使用の仕方を考えたい。

質 令和4年度に行った、シイタケ工場生産販売施設の調査について、3字区長への調査結果の報告と検討について伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

調査の結果、商圏やニーズ調査において厳しい意見もあったので具体的な再検討が進んでおらず、3字への説明もできていません。

質 課題解決や再検討に向けた取り組みについて伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

改めてどのような施設や規模が設置可能か3字を含めて再検討できればと考えています。

質 村の指定管理施設をつくることは可能か。

答 農林水産課長（平安名 盛常）
その辺も含めて再検討できればと考えています。

質 去年設立した一般社団法人あふそに対し、補助額と経緯を伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

依頼していた精米業者の対応が厳しくなった報告を受け、助成金約380万円を農業経営機器購入補助金として交付しています。

質 今後の指導、支援の関わりを伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

ブランド化と知名度の向上に向けて支援できる内容がございましたら検討していきたいと考えています。

質 安富祖区の農地利用状況調査について当局の認識、取り組みを伺う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

赤瀬土地改良区で遊休地率20%。高武名土地改良区で遊休地率59.5%となっています。今後、農業委員会や関係機関と連携して担い手の確保、育成の取り組みや要望のあった畑地かんがい施設整備について調整を行っていききたいと考えています。

文化的観光資源の活用及び
歴史教育について

質 山田城跡について進捗状況を伺う。

答 社会教育課長（長浜 健一）

石積み整備に向け、遺構確認調査を実施しています。公有地化事業は令和5年度で全体の約8割できています。今後も、両事業を継続していきます。

質 今できることへの取り組みについて、見解を伺う。

答 社会教育課長（長浜 健一）

まずは公有地化し伐開するなり、整備をする前にできるだけ一般の方にも見れるような方向で検討しています。

質 ナビー屋敷跡の整備進捗状況、番所跡地の復元整備について伺う。

答 社会教育課長（長浜 健一）

集落内にあるため周辺住民の理解が必要だと考えています。区との話し合いは進んでいませんが改めて考えを聞ければと考えています。

質 金武町の教育委員会が発刊している歴史偉人の絵本があります。小学校低学年から歴史に触れるため、村も取り入れればと思いますが、どうお考えか。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

本村の公式ユーチューブで恩納ナビも紹介されています。その素材を活用した絵本化は実現の可能性はあるのではないかと考えています。



亀谷 梢 議員



学校現場の任用職員の待遇及び状況について

質 恩納村の学校の任用職員が何名いるか十分満たしているか伺う。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

村立幼稚園を含めた学校現場に常勤で11の職種に会計年度任用職員を配置しています。幼稚園に10人、小学校に27人、うんな中学校に11人を配置、合計で48人の会計年度任用職員を配置しています。現状の配置で十分と考えています。

質 任用職員の賃金・待遇の基準はどこに合わせているか。村独自の対応はできないか。現場からスキルアップのための講習会等の参加の要望が聞こえています。見解を伺う。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

任用職員の報酬については配置する職種及び資格に応じ近隣市町村も参考にしながら定めているところです。待遇

については、国、県、近隣市町村を参考に村全体として定められています。村独自の対応は、任用職員全体に関わることもあり。スキルアップのための講習等の参加の要望については村主催の研修や職種に応じ、各種研修会への参加を呼びかけているところです。令和6年度より新たに幼稚園の会計年度任用職員を対象とした教育委員会主催の研修を計画しています。

質 会計年度契約更新通知の文言は当人に非常に心理的かつ精神的なダメージを与えるので、変更してほしいとの訴えを3年ほど前からしているのですが、変更してもらえていない。その対応はどうなっているか。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

恩納村役場全体の会計年度任用職員の様式として統一されたものになっています。各学校長から意見を受けて総務課と調整し、会計年度任用職員の不利益が生じないよう調整を図り、今年度一部変更を行ってきました。人材確保の観点から教育委員会部局の会計年度任用職員への通知は恩納村役場内の会計年度任用職員よりも先に通知することになり変更前の契約更新通知が教育委員会部局の会計年度任用職員の手元に渡ることとなりました。引き続き総務課と調整を行い近隣市町村も参考にしながら

改善に向けて取り組んでいきたいと考えています。

答 総務課長（宮平 寛）

文言の修正も含め対応は必要だと思っています。近隣市町村とも勉強会を重ねていますので、今後はその制度の中身の会計年度任用職員に対する説明は十分必要であると思います。通知の自身についてもしっかりと見直しを図っていきたいと思っています。

学校の避難対策について

質 今回能登半島地震を受けて海面している安富祖小学校、恩納小学校、仲泊小学校の先生方は非常に危惧しているところだと思えます。避難対策の在り方について見直しや今後の詳細な対策の計画予定はあるのか伺う。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

安富祖小学校、恩納小学校、仲泊小学校はいずれも海拔3メートルから4メートルと低い場所にあります。毎年11月に実施される県の広域地震・津波避難訓練に合わせて学校単位での訓練を行っています。地震発生の際は全ての学校での的確な判断の下、幼児、児童生徒をできるだけ早く安全に高所へ避難を行っています。毎年避難訓練

の振り返りを行い、防災マニュアルの改善を行っています。有識者からの専門的な助言を受けつつ、さらなる改善を行う必要性を感じています。次年度は安富祖小学校を中心として学校防災に係る大学とタイアップした取り組みを実施する予定となっています。恩納小学校、仲泊小学校については早足で高台に避難するのに10分から15分を要し、幼稚園児にとって体力的に厳しいとの報告も受けています。3校は地震発生から津波の到着時間の予測が容易でないことからどのようなときに校舎を利用した垂直避難が妥当か、明確な判断基準がないことも課題として上がっています。

社会教育について

質 社会状況において文化の継承、若者の人材育成など社会教育課の果たす役割は多大だと思えます。今後の社会教育課の役割はどうあるべきか伺う。

答 社会教育課長（長浜 健一）

社会教育には文化の継承や若者の人材育成、地域コミュニケーション維持、活性化への貢献、社会の変化に対応した学習機会の提供といったことが期待されていると考えています。



新城 哲 議員

子供の貧困対策支援員について

質 子供の貧困対策支援員の配置と取り組み状況について伺う。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

本村には小学校にSSW（スクールソーシャルワーカー）として2名配置しています。安富祖小、恩納小に1名、仲泊小、山田小に1名の支援員で2校を兼務しているところです。学校での問題、課題を抱える児童の置かれた環境への働きかけであったり、関係機関とのネットワークの構築、また学校でチームとして取り組む体制づくり等に関わっています。

質 通常の場所で支援が難しい子供たちへの生活指導や学習支援、拠点型子供の居場所の整備について伺う。

答 福祉課長（石川 司）

子供の居場所については、国のこども家庭庁により令和5年12月に、子供の居場所づくりに関する指針というのが閣議決定され、地方公共団体における推進体制と定義づけられているのが、地域の実情に合った関係者が連携協力して体制を構築することが期待されています。福祉の部門においての子供の居場所の運営支援の情報等は現在のところありませんが、福祉課に情報提供を願えば、その対応をしていきたいと思えます。拠点型子供の居場所の整備については、手厚い支援を必要とする子供に対応できる拠点型子供の居場所の整備計画は現在行われていません。村内事業所には現在対応ができない状況にあり、今後、空いた保育施設等も含め活用して、学校以外の場所でのサービス提供を視野に入れた施設の整備を関係部署と協議調整を行っていききたいと思えます。

質 若年妊産婦の居場所の整備について伺う。

答 健康保険課長（新里 勝弘）

若年妊産婦については、妊娠届時に困っていることはないか。生活環境、出産後の養育環境など聞き取りを行い、その後、妊婦訪問、両親学級等で継続的に関わっているところです。出産後におきましては、新生児訪問や産後ケア、育児学級、乳児検診等で継続的に支援を行っています。沖縄県若年妊産

婦居場所運営支援事業へつなげていくケースもあるかと考えています。

通学かばんランドセルについて

質 村の取り組み状況を伺う。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

村立4小学校で次年度の入学説明会は既に行われています。その際配布した資料の中に、全ての小学校でランドセルと表記されているところです。ただし説明資料で諸注意に「特に指定はありません」や、それに代わるものと表記されている小学校や、説明会の補足説明でランドセルを推奨であることが伝えられた小学校もあります。相談があればランドセル以外の対応も考えられると、学校教育課としては、次年度以降開催される入学説明会の中で、保護者にその部分をしっかりと説明し理解していただくよう学校に周知をしていきたいと考えています。

健康づくり活動の担い手育成について

質 若石リフレクソロジーという健康法の資格者が村内に13名ほどいま

す。健康づくりの一環として使っていたきたい。村の対応について伺う。

答 健康保険課長（新里 勝弘）

今年度の福祉まつりはコロナ禍の影響で4年ぶりの開催となり多くのブースを設けることができませんでした。新年度は、ぜひ御協力いただけましたら、併せて資格者の皆様の情報提供もお願いできれば大変助かると思います。

名嘉真海岸・護岸沿い船揚場スロープに大量の砂・サンゴ砂利の堆積について

質 村の対応について伺う。

答 建設課長（屋良 朝也）

名嘉真の船揚場の現場を見ました。大分砂が堆積していて船が下ろせない。4月、新年度において早めに除去していきたい。



▲名嘉真海岸船揚場



當山 直彦 議員

緊急医療情報キットの導入
及び緊急時情報の共有に
ついて

質 在宅において独居高齢者などが救急搬送される際、救急隊への状況説明が困難なケースが予想される中で当局としてはどのような対処方法を検討しているのか伺う。

答 福祉課長（石川司）

金武地区消防衛生組合との救急搬送時の情報共有手段の方策を協議、検討していきたいと思えます。

質 嘉手納町で導入している緊急医療情報キットを導入する予定はあるのかを伺う。

答 福祉課長（石川司）

先進地域の情報収集を現在行っています。導入に向けて各市町村の状況

も踏まえて検討を行っていただければと考えています。

質 緊急医療情報キットと災害時個別支援計画、防災アプリの記載内容に統一性や連動性を持たせるため、横断的に取り組むことはできないか当局の見解を伺う。

答 福祉課長（石川司）

内容及び登録対象者については関係機関と協議調整中であり、必要な部分については各関係機関、各部署と連携を図っていききたいと思えます。

質 金武地区消防との情報共有は重要課題で管轄の町村の担当課とも連携が必要です。緊急医療情報キットの書式統一に向けての当局の見解を伺う。

答 福祉課長（石川司）

金武地区消防衛生組合及び同消防組合が管轄している恩納村、宜野座村、金武町と協議を行って、統一した様式運用を検討します。



▲緊急医療情報キット

アルコール依存症について

質 沖縄県のアルコール健康障害について現状を伺う。

答 健康保険課長（新里勝弘）

国民健康栄養調査によると沖縄県は生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている割合は男女とも全国より高く、未成年者の飲酒している割合も高い。他県に比べアルコールが原因による肝疾患が多く、死亡率も男性が全国ワースト1位、女性はワースト2位です。

質 恩納村におけるアルコール依存症の現状と対策を伺う。

答 福祉課長（石川司）

アルコールで自立支援医療に結びついている対象者は14人。対策としては地域からの情報や家族等からの相談により本人、その家族へアルコール依存に対する治療を促し、関係機関や医療機関へ繋いでいます。

質 アルコール問題に対する村長の見解を伺う。

答 村長（長浜善巳）

福祉分野での重要課題だと認識しています。特に医療や精神的な支えが重要だと考えています。また様々な複合的課題が多岐にわたるため、医療や

家族などきめ細かい相談業務が必要になると考えます。

提 アルコール依存症は回復、社会復帰が可能な病気で、早期受診・早期治療が有効です。治療に関しては糸満晴明病院、琉球病院、沖縄リハビリテーション病院が取り組んでいます。また、治療後は1週間を通して県内至る所で開催されている断酒会や家族会等自助グループへの参加も重要です。改善するには本人が早い段階で治療に繋がること。そして家族や周りの方の病気への理解が必要です。当局職員もアルコール依存症について、もっと知ることを求めます。そして適切な指導ができることを期待します。



▲沖縄県断酒会



佐渡山 明 議員

恩納村の防災計画について

質 村における最大被害想定は。

答 総務課長（宮平 覚）

マグニチュード7・8、震度6強、津波は4・8m、遡上高は7・8m、建物の被害は全壊555棟、半壊1180棟、死者が159名、負傷者3494名を想定しています。

質 村内に自助・共助・公助の体制が

整ったとしたら、今の死傷者はどうなるのでしょうか。

答 総務課長（宮平 覚）

体制を整えば、被害想定は少なくとも考えると考えます。

質 「体制を整えば死者が減る」であれば、

役場内に専任の危機管理対策担当者を設置することは喫緊の課題です。男女1名ずつを任命することによって女性・男性の違う視点

から防災に取り組めるのでは。

答 総務課長（宮平 覚）

現時点では総務課内に、兼務で防災担当を2名配置しています。専任の配置には至っておりませんが、検討する必要があると思います。

質 自主防災組織が置かれている11の

行政区の防災組織、組織として機能しているとお考えでしょうか。

答 総務課長（宮平 覚）

機能しているかということ、なかなか厳しく、組織の中でも實際何をすればいいのか、分からないのが実情ではと思っています。今後は令和6年度の防災訓練に地域も巻き込んで実施していくことと考えていますので、防災組織の育成につながればと思っています。

恩納村の役割（消防団員について）

質 村には広域の金武地区消防と、別の組織として金武地区消防団があります

が、消防団の役割を教えてください。

答 総務課長（宮平 覚）

大規模災害における役割、地域の方々の生命、財産を守るといった活動が広く認識されています。

質 消防団員について教えてください。

答 総務課長（宮平 覚）

定数は20名、現状は19名の団員、その中で女性は2名です。居住人数は村内が9名、村外が10名、役場職員は15名です。

質 災害発生時において団員は役場の

災害対策本部に属するのか。それとも本来の業務である風水害、地震時の現場対応に従事するのか、どちらでしょうか。

答 総務課長（宮平 覚）

防災所管課としては役場の防災を担うということと把握しております。

質 消防団員の半数は村外に住んでいて、

体制は理想的な形とは言えません。また、災害対策本部の体制としても懸念を感じます。多くの地域では、消防団員の大多数は地元の家社員や自営業者などで構成されていて、自らの地域は自らが守るという防災意識に基づき、昼夜を問わず、災害発生時には自宅や職場などから出動し初期対応を行っています。提案いたしますが、村内の各行政区に対し、居住人口や地域特性に見合った形で複数名に防災士の資格を取得していただく。その際の諸費用は村で補助をする。地域に防災士がいることで自主防災組織も強化できると考えられますが。

答 総務課長（宮平 覚）

地域において防災を担う中心的な人材は今後重要だということ。今回、次年度の予算に防災士育成に対する予算を計上していますので、ぜひ地域の自主防災組織において、この予算を活用しながら一緒に考えていただければと思っています。

提 一ついい事例を紹介します。長野

県のある町では、町民を対象に家庭用の備蓄品、非常持ち出しセットを販売いたしました。1セット9000円のうち町民の自己負担は3000円で、差額は町が負担しました。この中身は、町の危機管理係と防災士が協議を重ね作り上げました。また、東日本大震災の避難所などで調査を行い、必要の高かった23品目をリュックに詰め販売し、完売しています。この町の一般会計予算は90億円規模で、恩納村と似通っています。参考になる事例だと思えます。非常時の持ち出しセット、中身は何がいいのか分からない方も多いと思います。村民に準備していただきたいと言っただけではなく、恩納村民に見合った備蓄品を村が調べ上げ、購入支援を行うことによって、各家庭でも備えることができると思います。



施政方針より①自然環境の保全創出について

質 河川管理と整備調査で瀬良垣区、東川の調査等の進捗を伺う。

答 建設課長（屋良 朝也）

令和4年度に河川維持管理計画を作成、それに基づいて整備、修繕等を行っております。質問の東川排水路は、現場を確認し新年度で修繕する事を決めています。

質 新たに恩納村景観村づくり計画が施行となり、本村の良好な景観形成づくりの誘導の取り組み、どのように進めていくのか伺う。

答 企画課長（喜久山 隆）

景観村づくり条例により良好な景観村づくりを推進し、令和4年度から改定の事務作業を進めています。今回の変更が山田グスク周辺を重点形成地区と指定し2階以下、10m以下で制

限、またリゾート景観創造地区40mの高さ制限を33mに下げます。集落・準集落領域は3階以下を撤廃し13m以下に改正します。

質 リゾート景観創造地区に関し、業者、村民、地域から意見の収集、また説明会等で多く出た要因が33mになったのか。

答 企画課長（喜久山 隆）

計画変更は、アンケート調査の意見でリゾートホテルの高さは20m以下が一番多く、既存の40mをいきなり20m以下は無茶があり、33mに決めた。これから計画しているホテルが山側になり、国道から山側を見たとき、山の稜線を崩さないところと、消防はしご車が35mが限界というところで、審議会で決定しています。

質 通信所跡地の周辺整備、本年度、委員会を立ち上げ地権者、事業者、行政が協働して跡地利用の取り組みを推進していくとのことですが具体化した計画は。

答 企画課長（喜久山 隆）

令和4年度に国道58号から、勢高排水路間の地権者のアンケートの中で、約七割近くの方が活用する意思がないという結果があり、令和6年度に地権者を中心とした協議会を立ち上げ、活用を検討していく考えです。

施政方針より②行財政について

質 中長期的財政計画で目標数値達成に向けた地方債残高の軽減、投資的経費の抑制の取り組みを伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

後期計画で地方債残高を5年間で8億円の削減目標とし令和3年度残高が50億4000万円、令和6年度末時点で40億3000万円、10億1000万円の減を見込んでおり目標数値達成が見込まれます。一方で資本整備への効果的活用として、普通交付税措置がある場合は起債して、措置がないのは借入を行わないで、地方債残高を増やさないよう取り組んでいます。

質 近年人口減少が危惧される中、財政出動の抑制と同時に財源確保に向けた取り組みを伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

人口減少が危惧される中、定住促進に向けたサービス提供も必要と考えます。現時点、ふるさと納税財源で補っている部分が多く、今後は新たな財源として、持続的な村づくり推進税（仮称）の検討を進めているところも含め財源確保に努めていきたい。

質 財政状況の中でふるさと応援寄附金が増加傾向にあります。今後の推移と予測を伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

令和3年度約8億円、4年度約19億円、5年度29億円を見込んでいます。6年度も今年度程度かそれ以上が見込まれると考えます。

質 寄付金を活用し、地域活性型の環境整備基金創設を。

答 総務課長（宮平 寛）

基金条例等で厳しいと考えます。しかし例年決算残高の中から積立は可能と思います。ただ創設については今後検討とさせていただきます。





又吉 貢 議員

漁港管理と水産物について

質 レジャーボートは村内で何隻くらいあるか、あと係留してそのままでいいのか。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

村内の漁港は第一種漁港に位置付けられ、漁業を中心とした使用を前提としており、漁業者は本業である漁業の合間に観光業を行うことで年間を通じて所得向上を図っている。漁船登録された遊漁船については年度初めに組合から漁港施設使用届を提出しております。登録されていない船舶については、昔から使用されている状況もあることから制限ができない、レジャーボートの隻数ですけど、漁船登録された船舶は把握しておりますが、それ以外の船舶は把握しておりません。

質 漁港管理条例の中で、漁船以外の船舶を漁港に入れる場合には村長

の許可が必要です。その辺は把握していないということですか。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

いまそういったレジャーボートに関しては漁港管理条例に基づいて手続きがされておられませんので、そういった指導を行っていききたい。

質 廃船の状況をお伺いします。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

村内の放置船は31隻。瀬良垣漁港2隻、恩納漁港2隻、前兼久漁港16隻、真栄田漁港11隻と確認されております。放置船の発生原因は、漁業者が引退する際、経済的理由から漁船を処理することができないことや所有者の死亡による相続困難及び相続者の処理困難等が原因ではないかと想定されております。処理は、個人の責務であるため組合と連携し日本マリン事業協会が取り組んでいるリサイクルシステムの周知及び処理を促進していきたい。

質 この中で持ち主が分かる船は何隻ありますか。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

放置船の隻数の確認はできておりますが、所有者の特定までは至っていない状況です。

質 調べて、所有者が分かるのであれば文書を送るとか、片付けるよう指導とか必要だと思う。

答 農林水産課長（平安名 盛常）

そのように対処のほうを行っていきたい。

体育施設管理について

質 これまでの状況を聞かせてください。

答 社会教育課長（長浜 健一）

平成30年度から令和4年度は株式会社トラステック・一般社団法人はまゆうスポーツクラブ共同企業体、令和5年度より株式会社トラステックとなっている。

質 社団法人はなぜ育成できなかったのか。

答 社会教育課長（長浜 健一）

筆頭企業のトラステックは他自治体の体育施設において指定管理者実績が豊富で、村内企業や、人材の指導・育成を目的とし、共同企業体を結成していただきました。管理期間中定期的に会議を開催し、指導助言に努めてまいりました。共同企業体職員の退職やコロナによる施設休業などの理由により、施設運営管理に係るノウハウ

が蓄積されず、育成が十分に図れなかった。

質 村内事業主で指定管理者となれるよう村当局も積極的に参加していただきたいと議会からもあります。これは役場の失態だと思います。それで一般社団法人が一つなくなっているわけですから、そこを重々勘案して、5か年の中で1回は第三者機関を入れて、指導していかないと、この失敗を何とか次に活かせるよう頑張ってください。

答 社会教育課長（長浜 健一）

今議員の意見としては受けておりますけど、村としては必要に応じて第三者機関は入れていくという考えです。



職員紹介



伊波 亜里沙

4月から議会事務局に配属となりました伊波亜里沙と申します。議会が円滑に進められるよう事務局職員として尽力して参りたいと思います。よろしくお願いいたします。



東 常斗

昨年の9月から会計年度任用職員として働かせていただいています東常斗です。初めて議会というものに触れ毎日が新鮮で新しい経験をしながら働くことができます。引き続き議会のサポートとして全力を尽くしていきますのでよろしくお願いいたします。

（特別叙勲伝達式）

令和6年2月5日に特別叙勲伝達式が行われ、元恩納村議員の東常雄氏が、旭日単光章を授与されました。本村の地方自治の発展に多大な貢献をされたことに感謝します。

■昭和57年初当選～平成10年9月まで3期12年

■平成6年～平成10年副議長



議長挨拶

島袋 裕介

3月定例議会の閉会にあたり一言ご挨拶申し上げます。

本定例会は、3月6日から本日までの22日間の会期で、提案されました条例案・補正予算案並びに新年度予算案をはじめ、多くの重要案件を議員各位が高い問題意識とチェック機能を発揮し熱心に審議され、本口ごに全議案の審議を終了いたしました。

一般質問では14名の議員による高い調査能力と日頃の政務活動から村民の意見を反映すべく多くの提案・質疑がなされました。議長として改めて敬意を表する次第であります。

当局におかれましては、本定例会において成立した議案の執行に際しては、委員長報告をはじめ、各議員からの指摘事項や意見、提言並びに要望を村民の声として真摯に受け止め、充分に尊重しつつ、さらなる村民生活の向上のために事務を執行されるよう強く希望するものであります。

また、本定例会からタブレット端末が導入されました。議員各位におかれましては慣れるまで大変だと思いますが頑張ってくださいと思います。用紙の削減は勿論のこと、労務コストの削減にも大きく寄与するものと考えます。資料印刷や資料配布などで削減された時間を、ほかの業務に向けられ村民に還元されることを期待しています。

本定例会においては、村長の施政方針が表明されました。村長には常に村民の目線で、職員の先頭に立ち、強いリーダーシップで施政方針に示された数々の施策の実現に誠心誠意努力されることを強くご期待申し上げます。

私たち議会もしっかりとその成果を確認し、二三代代表制の立場で議論を重ね、村民の生活が満たされ、安心して暮らせる村づくりに協力していきたいと考えております。

結びに、日頃より議会運営にご理解ご協力いただきました村民の皆様にご感謝申し上げます。今後ともご理解ご協力をお願い申し上げます。議長挨拶いたします。



議会の動き

2月

- | | | |
|-----|---|-------|
| 1日 | 三星ライオンズ歓迎セレモニー(赤間総合運動公園野球場) | 議長・議員 |
| | 広島県町村会との懇親会(リザンシーパークホテル谷茶ベイ) | 議長 |
| | 議会広報委員会 | 議長 |
| 6日 | おんなの駅開業20年を振り返る会(ルネッサンスリゾートオキナワ) | 議長 |
| | 総務財政文教委員会 | 議員 |
| 7日 | 議会広報委員会 | 議長 |
| 8日 | 議会運営委員会 | 議員 |
| 10日 | 第33回琉歌大賞表彰式(恩納村ふれあい体験学習センター(ゆうなホール)) | 議長・議員 |
| 13日 | 青森県中南津軽郡町村会との懇親会(リザンシーパークホテル谷茶ベイ) | 議長 |
| 14日 | 恩納村漁業協同組合安全祈願祭(前兼久漁港セリ市場) | 議長 |
| | 議会広報委員会 | 議長 |
| 15日 | 第1回恩納村議会臨時会 | |
| 19日 | 三星ライオンズとの懇親会(リザンシーパークホテル谷茶ベイ) | 議長 |
| 20日 | 総務財政文教委員会 | 議員 |
| | 伊武部希望ヶ丘自治会要望調査特別委員会 | 議員 |
| 21日 | 株式会社まえだに関する請願調査委員会 | 議員 |
| | 議会広報委員会 | 議員 |
| 23日 | 第31回恩納村文化展及び生涯学習等成果発表展オープニングセレモニー(恩納村博物館) | 議長・議員 |
| 27日 | 北部広域市町村圏事務組合議会第63回定例会(北部会館) | 議長 |
| | 沖縄県町村議会議長会第53回定期総会(自治会館) | 議長 |
| 29日 | 町村議会議員・事務局職員研修会・交流会(パシフィックホテル沖縄) | 議長・議員 |

3月

- | | | |
|-----|--|-------|
| 1日 | 議会運営委員会 | 議員 |
| | 令和5年度北部振興会第1回総会(北部会館) | 議長 |
| 4日 | フォーシーズンズホテル&プライベートレジデンス沖縄(仮称)新築工事起工式 | 議長・議員 |
| 6日 | 第2回定例会(開会)※会期中の委員会開催状況(議会運営委員会2回、総務財政文教委員会7回、経済建設民生委員会5回、予算特別委員会4回、株式会社まえだに関する請願調査特別委員会1回、伊武部希望ヶ丘自治会要望調査特別委員会1回) | |
| 9日 | うんな中学校第4回卒業式(うんな中学校体育館) | 議長 |
| 12日 | 議会定例会(一般質問7名) | |
| 13日 | 議会定例会(一般質問7名) | |
| 16日 | ANAインターコンチネンタル万座ビーチリゾート安全祈願祭(ANAインターコンチネンタル万座ビーチリゾート) | 議長 |
| | 第11回女子硬式野球沖縄大会兼沖縄県軟式野球男女交流大会懇親会(ホテルみゆきビーチ) | 議長 |
| 25日 | 海の安全祈願祭(恩納村海浜公園ナビビーチ) | 議長・議員 |
| 27日 | 第2回定例会(閉会) | |

4月

- | | | |
|-----|--|-------|
| 1日 | 辞令交付式 | 議長 |
| 8日 | 第5回うんな中学校入学式(うんな中学校体育館) | 議長・議員 |
| 10日 | 議会広報委員会 | 議員 |
| 17日 | 北部地域の道路網の整備促進並びに離島架橋の早期実現に向けた総決起大会(名護市民会館中ホール) | 議長・議員 |
| 18日 | 議会広報委員会 | 議員 |
| 20日 | 令和6年度北部市町村議会議長会の呼びかけによるジャングリア視察研修(旧嵐山ゴルフ場クラブ) | 議長 |
| 24日 | 議会広報委員会 | 議員 |
| | 北部市町村議会議長会 名桜大学施設整備状況視察及び防災ヘリ案件の協議・調整(名桜大学) | 議長 |
| 25日 | 恩納村営墓の清明祭(恩納村営墓) | 議長 |
| 26日 | 令和6年度こいのぼり掲揚式(恩納村役場) | 議長 |
| 30日 | 令和6年度沖縄振興拡大会議(自治会館) | 議長 |